
名古屋市の観光地化を目指して

名古屋市立大学 森田ゼミ

川合礼人 武井捷眞 辻康生 堤勇人

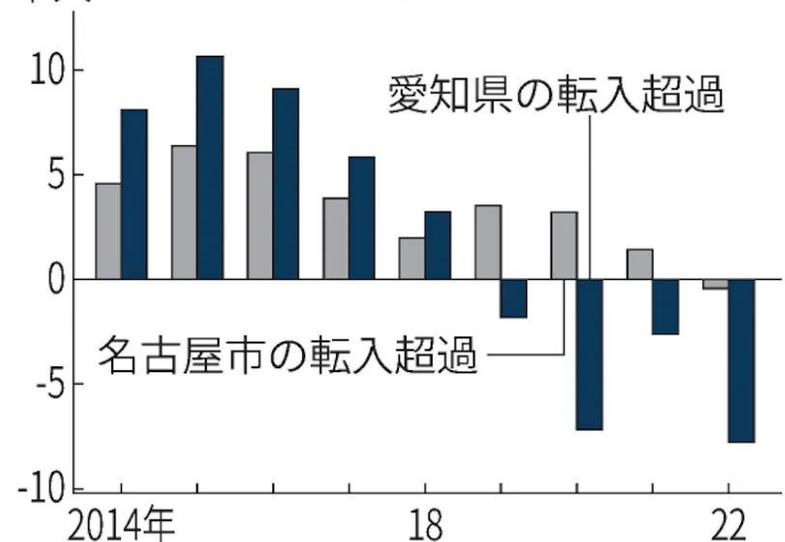
目次

1. 名古屋市の現状と問題点
2. 研究意義
3. 短期での分析
4. 長期での分析
5. 名古屋市における観光政策案

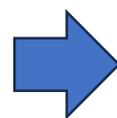
名古屋市の現状と問題点

名古屋市の問題点

千人 名古屋市が初の「転出超」に

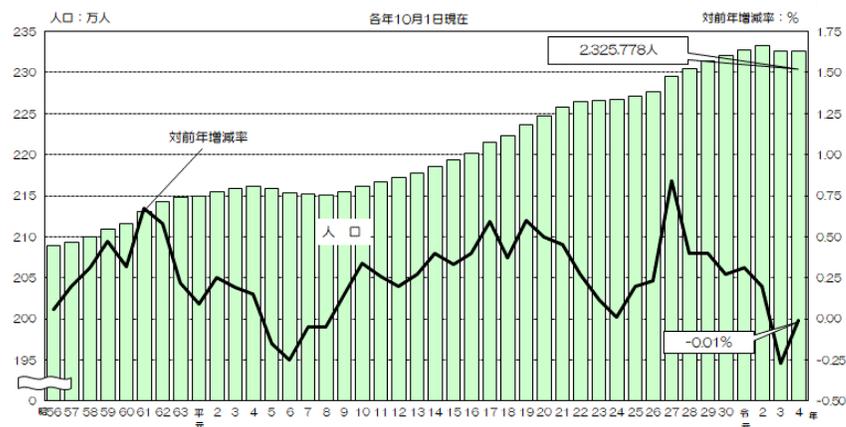


- ・ 2015年以降、人口移動報告において
転入数が低下傾向に



2022年、名古屋市でついに転入数<転出数の状況に

- ・ 三大都市においてこのような状況に
陥っているのは名古屋市のみ
- ・ 愛知県全体で見れば、
より激しい人口流出が発生している



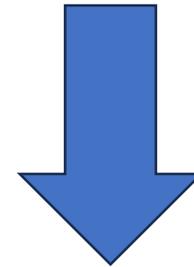
(出所) 都道府県魅力度ランキング2022【47都道府県・完全版】 | 日本全国ご当地ランキング | ダイヤモンド・オンライン、愛知県人口動向調査結果

観光地としての名古屋

都道府県魅力度ランキング2022			
順位	昨年順位	都道府県	魅力度(点数)
1	1	北海道	73.3
2	2	京都府	57.3
3	3	沖縄県	53.6
4	4	東京都	49.3
5	5	大阪府	43.2
6	6	神奈川県	41.6
7	7	福岡県	40.8
8	9	奈良県	36.9
9	8	長崎県	35.8
10	10	石川県	33.1

都道府県魅力度ランキングにおいて
(参考：日本ご当地ランキング、ダイヤモンドオンライン.2022)

愛知県は名古屋市という強みがあるにも関わらず
2022年、2021年共に20位と低順位



名古屋市の持つ魅力を活かしきれていないのではないか？

(出所) 都道府県魅力度ランキング2022【47都道府県・完全版】|日本
全国ご当地ランキング|ダイヤモンド・オンライン

研究意義

○研究の目標

- ・名古屋市における人口流出の問題
- ・観光地として名古屋市があまり良い印象を持たれていないという問題

⇒これら2つの問題を同時に解決することが目標



・方針

観光地化を手段として、名古屋市の人口流出問題を解決する

*今回は経済よりも人口に焦点を当てて研究を行っている

Q.観光地化と人口増減になんの関係があるのか？

人口と人泊数の相関 ($p < 1\%$)

年	昼間人口	夜間人口
2000	0.65	0.62
2009	0.7	0.66

(参考) 観光客数と人口規模の関係～宿泊客を対象に

先行研究において、（参考：山田雄一.柿島あかね.観光客数と人口規模の関係～宿泊客を対象に.2016）観光地の人泊数と人口の増減に関して上記のような正の相関があるという分析結果が確認されている



あくまで相関が確認されたのみで、実際に両者間に因果関係があるのかは不明である、と結論づけられている。



○分析によってこの二つの因果関係を明らかにする

分析

分析の概要

目的；観光に関連する指標から、人口増加につながることを確認する

方法；重回帰分析（固定効果）

使用したデータ形式；パネルデータ（都道府県×年次）

分析ツール；gretl

有意水準；p値が5%未満

→分析は短期と長期で行う

短期；独立変数を多く盛り込むことができるが、期間が短い

長期；独立変数を多く盛り込むことはできないが、期間が長い

先行研究

直接的に観光客数と人口増加に言及している先行研究は確認できず
そのため、人口移動要因の研究などを参照

しかし、公共施設数や商業施設数といったものはほぼ固定であるため、
年次データに用いることが懐疑的と考えられた

地理的データは年次によって変わらないため、変数には採用せず

内閣府の白書では...

経済的要因としては、より豊富な就業機会、高い所得水準を求めて移動することが考えられ、社会的要因としては、職業・教育事情（転勤、進学等）、家族事情（結婚、親との同居・近居等）、住宅事情、健康事情等、様々な要因が指摘されている。さらに、看過できない要因として、人口学的要因の影響が挙げられる。

内閣府「地域の経済2011」より

使用した従属変数

使用した従属変数； 都道府県の推計人口密度の増減率

$$\left(\frac{\text{当該年の人口密度}}{\text{前年の人口密度}} - 1 \right) \times 100$$

短期での分析

使用した独立変数一覧（短期分析）

変数名	分類	予測される符号	意義
県内宿泊観光消費額	観光	正	観光消費額の増加により、地域経済が活性化され、気ある地域となり人口が増加する
県内日帰り観光消費額	観光	正	観光消費額の増加により、地域経済が活性化され、活気ある地域となり人口が増加する
県外宿泊観光消費額	観光	正	観光消費額の増加により、地域経済が活性化され、活気ある地域となり人口が増加する
県外日帰り観光消費額	観光	正	観光消費額の増加により、地域経済が活性化され、活気ある地域となり人口が増加する
一人当たり所得	所得	正	高い賃金を求めて、人口が増加する
有効求人倍率	労働	正	雇用が多くあると、人口が増加する
消費者物価地域差指数 (総合)	物価	負	高い物価の場所は人口が減少する

使用した独立変数一覧（短期分析）

変数名	分類	予測される符号	意義
消費者物価地域差指数 （食料）	物価	負	高い物価の場所は人口が減少する
消費者物価地域差指数 （住居）	物価	負	高い物価の場所は人口が減少する
消費者物価地域差指数 （光熱・水道）	物価	負	高い物価の場所は人口が減少する
消費者物価地域差指数 （家具・家事用品）	物価	負	高い物価の場所は人口が減少する
消費者物価地域差指数 （被服及び履物）	物価	負	高い物価の場所は人口が減少する
消費者物価地域差指数 （保健医療）	物価	負	高い物価の場所は人口が減少する
消費者物価地域差指数 （交通・通信）	物価	負	高い物価の場所は人口が減少する

使用した独立変数一覧（短期分析）

変数名	分類	予測される符号	意義
消費者物価地域差指数 （教育）	物価	負	高い物価の場所は人口が減少する
消費者物価地域差指数 （教養娯楽）	物価	負	高い物価の場所は人口が減少する
消費者物価地域差指数 （諸雑費）	物価	負	高い物価の場所は人口が減少する
財政力指数	行政	正	財政力指数が高い自治体は市民サービスが充実している
県庁所在地人口/都道府県人口 （人口データを基に算出）	人口	正	人口が集中している地域は人気地域となり、より人口が増加することが予測される（例；三大都市など）
ビジネス目的での県外宿泊者数（観光目的以外の宿泊をすべてビジネス目的とみなす）	観光	正	ビジネス客が多い場所には雇用が多いことが予測されるため、人口が増加する
ビジネス目的での県内宿泊者数（観光目的以外の宿泊をすべてビジネス目的とみなす）	観光	正	ビジネス客が多い場所には雇用が多いことが予測されるため、人口が増加する
教育費支出（市町村）	行政	正	教育費の支出が多い場所は教育サービスが充実しているため、人口が増加する

短期分析結果

従属変数； 都道府県の推計人口密度の増減率

年数； 4年（2014～2017）

都道府県数； 36

独立変数の種類； パーセント

多重共線性； 相関係数0.9以上または-0.9以下はなし

p値が5%未満となった独立変数

* p値10%未満

** p値5%未満

*** p値1%未満

変数名	p値	t 値	符号	
県内宿泊観光消費額	0.02	2.30	正	**
財政力指数	0.0004	3.67	正	***
人口集中度	0.003	-3.06	負	***

長期での分析

使用した独立変数一覧（長期分析）

変数名	分類	予測される符号	意義
県内宿泊観光消費額	観光	正	観光消費額の増加により、地域経済が活性化され、活気ある地域となり人口が増加する
県内日帰り観光消費額	観光	正	観光消費額の増加により、地域経済が活性化され、活気ある地域となり人口が増加する
県外宿泊観光消費額	観光	正	観光消費額の増加により、地域経済が活性化され、活気ある地域となり人口が増加する
県外日帰り観光消費額	観光	正	観光消費額の増加により、地域経済が活性化され、活気ある地域となり人口が増加する

使用した独立変数一覧（長期分析）

変数名	分類	予測される符号	意義
一人当たり所得	所得	正	高い賃金を求めて、人口が増加する
有効求人倍率	労働	正	雇用が多くあると、人口が増加する
財政力指数	行政	正	財政力指数が高い自治体は市民サービスが充実している
教育費支出	行政	正	教育費の支出が多い場所は教育サービスが充実しているため、人口が増加する
住宅地価格	物価	負	高い物価の場所は人口が減少する

長期分析に用いた変数の相関

今回の分析を行うにあたって各独立変数同士の相関を調べ、多重共線性が発生しないように相関係数が0.9以上の独立変数を排除して分析を行った。
(今回は2つの変数と強い相関がみられた県内日帰り観光消費額を排除した。)

変数名	相関係数
県内日帰り観光消費額と県外日帰り観光消費額	0.966
県内日帰り観光消費額と住宅地価格	0.917

長期分析結果

従属変数； 都道府県の推計人口密度の増減率

年数； 9年（2010～2018）

都道府県数； 36

独立変数の種類； パーセント

p値が5%未満となった独立変数

* p値10%未満

** p値5%未満

*** p値1%未満

変数名	p値	t 値	符号	
県内宿泊観光消費額	0.0024	3.072	正	***
教育費支出	1.16e - 05	4.477	正	***
有効求人倍率	0.0121	2.527	正	**
住宅地価格	0.0433	-2.032	負	**

分析全体の考察

- ・本分析では都道府県単位のデータを使用したか、今回は一定の地域内で観光の消費額が増えれば、人口が増加すると解釈した。
- ・短期・長期どちらで分析しても、観光の消費額が増えることで人口が増加することが確認された。
- ・短期の分析では、用いた独立変数の大部分が影響を与えていなかったという点には留意が必要である。
- ・長期の分析では、分析する年数を伸ばした都合上、データの欠損により独立変数が少なくなっている点には留意が必要である。
- ・更に観光以外での消費額のほうが人口増加に影響する可能性をめぐることができない点や、観光消費額の増加と人口増加の両方に影響する第3の独立変数の存在も否定することはできない。

参考文献（分析）

変数名	調査名	所轄官庁
県内宿泊観光消費額	共通基準による観光入込客統計	観光庁
県内日帰り観光消費額	共通基準による観光入込客統計	観光庁
県外宿泊観光消費額	共通基準による観光入込客統計	観光庁
県外宿泊観光消費額	共通基準による観光入込客統計	観光庁
一人当たり所得	県民経済計算	内閣府
有効求人倍率	職業安定業務統計	厚生労働省
消費者物価地域差指数 （総合）	小売物価統計調査	総務省
消費者物価地域差指数 （食料）	小売物価統計調査	総務省
消費者物価地域差指数 （住居）	小売物価統計調査	総務省
消費者物価地域差指数 （光熱・水道）	小売物価統計調査	総務省
消費者物価地域差指数 （家具・家事用品）	小売物価統計調査	総務省

参考文献(分析)

変数名	調査名	所轄官庁
消費者物価地域差指数 (被服及び履物)	小売物価統計調査	総務省
消費者物価地域差指数 (保健医療)	小売物価統計調査	総務省
消費者物価地域差指数 (交通・通信)	小売物価統計調査	総務省
消費者物価地域差指数 (教育)	小売物価統計調査	総務省
消費者物価地域差指数 (教養娯楽)	小売物価統計調査	総務省
消費者物価地域差指数 (諸雑費)	小売物価統計調査	総務省
財政力指数	地方財政状況調査	総務省
県庁所在地人口(2020-2011)	住民基本台帳人口要覧	総務省
都道府県人口	推計人口	総務省
延べ宿泊者数	宿泊旅行統計調査	観光庁
教育費支出(市町村)	地方財政状況調査	総務省
住宅地価格	都道府県地価調査	国土交通省

名古屋市における観光政策案

～コスプレ・謎解きイベントによる文化理解 at熱田神宮～

立案理由（地理面）

名古屋市

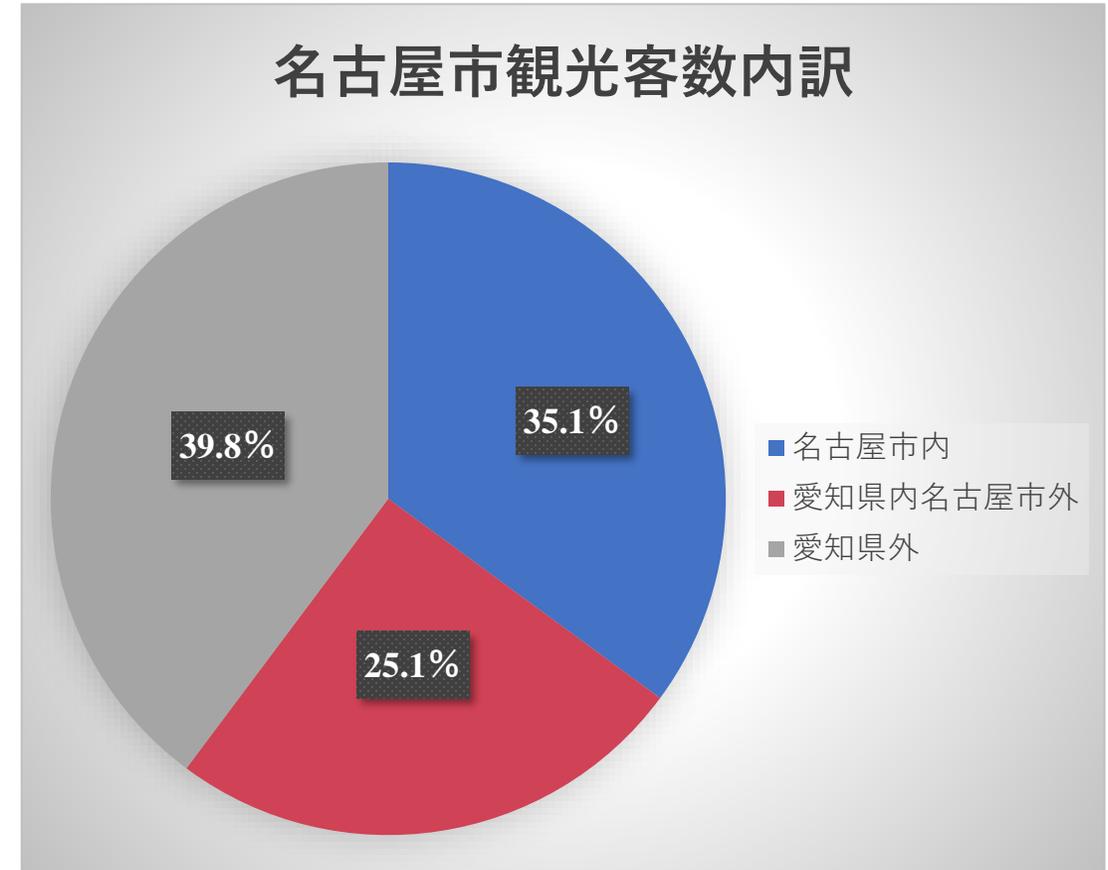
①愛知県で最も規模が大きい都市

人口：約233万人(2023年9月1日時点)

観光客数：約2330万人(2021年)

多くの人気観光地が存在：熱田神宮、
名古屋港水族館、名古屋城・・・

②県内観光客の割合が高い



(出所)名古屋市「観光客・宿泊客動向調査」 著者作成



回帰分析の結果を反映可能！

立案理由（地理面）

熱田神宮

①名古屋市内で最も観光客が多い観光地

観光地	観光客数
熱田神宮	4,720,911
ナゴヤドーム	3,032,421
東山動植物園	2,251,240
名古屋港水族館	1,844,811
名古屋城	1,262,601

(出所)愛知県「愛知県観光レクリエーション利用者統計」 著者作成

②名古屋市が歴史・文化を重んじるまちづくりに取り組んでいる

名古屋市観光戦略より・・・

施策2：名古屋城をはじめとした歴史観光の推進
～歴史文化・武家文化がいきづく名古屋～

具体的な施策：

歴史・文化魅力軸の歴史観光コンテンツの魅力発信
熱田地区の魅力向上



大規模な都市名古屋で県内観光客向けの政策を熱田神宮で実施することで絶大な効果を得られる！

熱田神宮・名古屋市共同のコスプレ・謎解きイベント

- ・実施時期：長期休みの数日間
- ・和服、武将の格好など、様々な時代のコスプレをして散策、写真撮影を行う
→ホテルと協定を結び宿泊とコスプレの割引を設定する
例：acosta at 鶴舞公園
⇒回帰分析の結果を反映可能
- ・なごやめし、愛知県内の各地の特産品などを用いた出店を屋台、マルシェ方式でかまえる
→地元の観光地で使えるクーポンなど配布し観光を促す
- ・宝物館、剣の宝庫 草薙館にはコスプレの内容に合わせて限定の展示物を配置
例：信長、家康・・・
- ・コスプレをしている人は屋台、マルシェのクーポン券配布、展示館の入場無料



宝物館

(出所)名古屋コンシェルジュ「熱田神宮宝物館／剣の宝庫 草薙館」

熱田神宮・名古屋市共同のコスプレ・謎解きイベント

- ・ 場外、場内でVRを用いて参加型謎解きイベントを実施
例：VRで当時の街並みを覗きながら草薙の剣を探す
→神宮前駅の商業施設などからヒントを探し、熱田神宮内でゴール

※神宮前駅再開発について

- ・ 名古屋鉄道株式会社が2024年秋の開業を目指して商業施設の再開発を実施中
- ・ 名古屋市の目指す「まちづくり」と「観光」の総合的な推進の一端を担う
- ・ 伝統的な木造建物の要素を取り入れ食べ歩きの店舗などを誘致予定

神宮前駅再開発イメージ図



(出所)名古屋鉄道株式会社 「神宮前駅西街地区の再開発について」

立案理由(内容面)

①神社でのイベントは集客効果がある

2022年熱田神宮月別観光客数

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
観光客数	2,627,698	141,323	162,863	139,708	204,463	411,131	
月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
観光客数	125,978	156,236	143,869	191,090	212,800	203,752	4,720,911

(出所)愛知県「愛知県観光レクリエーション利用者統計」 著者作成

熱田まつりのある6月に観光客が多い(お正月シーズンの1月を除く)

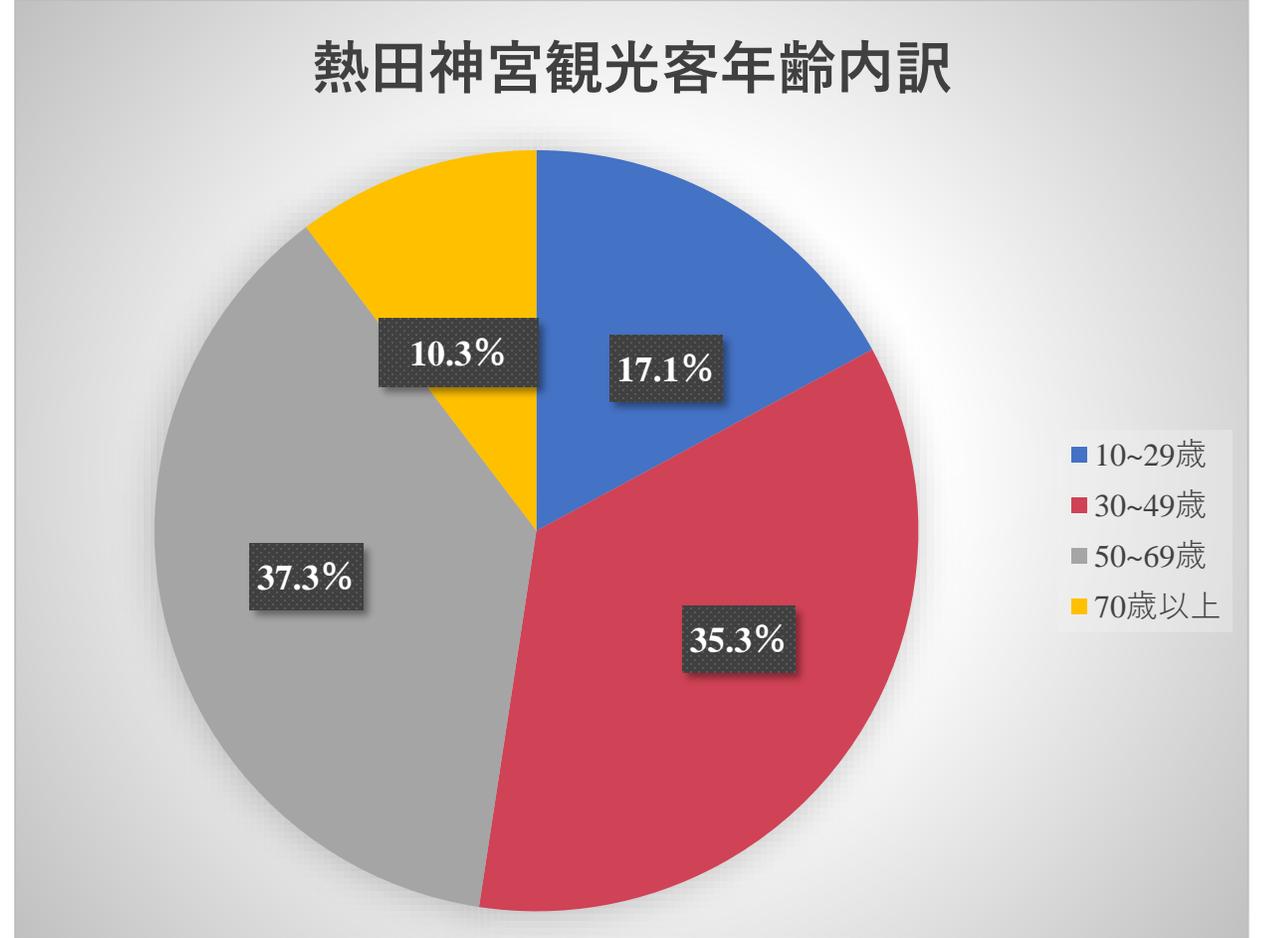


集客効果あり!

立案理由(内容面)

②コスプレ、グルメ、謎解きイベントはニーズがある

- ・子供、若者をターゲット層にしたい
(右グラフ結果、若者が多い名古屋市の特徴、政策方針より)
- ・日本三大稲荷「笠間稲荷神社」でコスプレイベントが実施されている
- ・グルメ(なごやめし)は観光資源として人気
- ・名古屋市が熱田区で謎解きイベントの実施経験がある



(出所)名古屋市「観光客・宿泊客動向調査」 著者作成

課題点

- ・ 予算が明確ではない(コスプレやVRの準備代など)
参考：熱田区民祭り(2022年) = 約500万円
⇒500～1000万円前後？
→名古屋市からの出資や寄付金で賄う
クラウドファンディングなどで資金を募る
- ・ VRを用いることで安全性を損なう可能性がある
→交通規制を実施して緩和する
- ・ 各自治体から マルシェの応募が集まるのか
→それぞれの都市のPRになるため需要はあるのではないか
- ・ 名古屋市への人口の一極集中が加速しないか
→政令指定都市である名古屋の人口流出問題の解決は優先事項

予想観光消費額

消費額項目	計算	金額
市内交通費	1,719円(平均)×37,800人(自家用車比率37.8%)	64,978,200円-①
土産代	3544円(平均+1000円)×100,000人	354,400,000円-②
宿泊代	8,051円(平均)×61,500人(宿泊者61.5%)	495,136,500円-③
入場料	601円(平均)×100,000人	60,100,000円-④
その他費用	2519円(平均+1000円)×100,000人	251,900,000円-⑤
合計	①+②+③+④+⑤	1,226,514,700円

(出所)名古屋市「観光客・宿泊客動向調査」 著者作成

※2022年名古屋市観光調査の平均値を使用

今回のイベントの集客数は100,000人と仮定(熱田まつりは1日で250,000人)

土産代、その他費用は今回のイベント内容を考慮して増額

参考：にっぽんど真ん中祭り(愛知県1位)=395億円(2021年)

まとめ

名古屋市の現状より・・・

人口流出問題、魅力ある観光地を生かせていない

 同時解決したい！

回帰分析より・・・

短期、長期共に観光の消費額が増えることで、人口が増加することが確認された

政策提案より・・・

熱田神宮におけるコスプレ・謎解きイベントを立案



- ・観光地化により、人口増加等の様々なメリットがある
- ・名古屋市だけでなく、その他の地域でも積極的に進めていくべき

参考文献

- 名古屋市観光文化交流局 「名古屋市の観光に関するアンケート調査 (2021年)」
<https://www.city.nagoya.jp/kankobunkakoryu/cmsfiles/contents/0000148/148190/ankeeto.pdf>
- 名古屋市観光文化交流局 「名古屋市観光客・宿泊客動向調査 (2021年)」
<https://www.city.nagoya.jp/kankobunkakoryu/cmsfiles/contents/0000156/156591/2021honpen.pdf>
- 愛知県観光コンベンション局観光振興課 「愛知県観光レクリエーション利用者統計 2022年」
<https://www.pref.aichi.jp/kanko/menu/toukei/recreation/2022gaiyou.pdf>
<https://www.pref.aichi.jp/kanko/menu/toukei/recreation/2022sankou.pdf>
- 2023年 街コス in かさま実行委員会 「街コス in かさま」
<https://www.kasamacos.com/>
- 熱田区役所、名古屋学院大学 「熱田ブランド+」 (2021年)
<https://www.city.nagoya.jp/atsuta/cmsfiles/contents/0000145/145127/nazotokibook.pdf>
- 名古屋市 「名古屋観光戦略」 (2019年)
<https://www.city.nagoya.jp/kankobunkakoryu/cmsfiles/contents/0000164/164346/senryakugaiyou.pdf>
- 名古屋鉄道株式会社 「神宮前駅西街区の開発計画について」 (2023年)
https://www.meitetsu.co.jp/profile/news/2023/_icsFiles/afieldfile/2023/08/29/23-08-29jinguumae.pdf
- 名古屋コンシェルジュ 「熱田神宮宝物館／剣の宝庫 草薙館」
<https://www.nagoya-info.jp/spot/detail/66/>
- 熱田区 「令和5年度 熱田区区政運営方針」
<https://www.city.nagoya.jp/atsuta/cmsfiles/contents/0000012/12358/05honpen.pdf>
- 日本経済新聞 「愛知「どまつり」400億円迫る」 (2022年5月21日)
<https://www.nikkei.com/article/DGKKZO60994300Q2A520C2L91000/>

参考文献

名古屋市、初の「転出超」に 22年の人口移動 - 日本経済新聞

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOFD306FG0Q3A130C2000000/>

名古屋市:令和4年 愛知県人口動向調査結果(名古屋市分) (市政情報)

<https://www.city.nagoya.jp/somu/page/0000159339.html>

都道府県魅力度ランキング2022【47都道府県・完全版】 | 日本全国ご当地ランキング | ダイヤモンド・オンライン (2022)

<https://diamond.jp/articles/-/310887?page=2>

観光客数と人口規模の関係～宿泊客を対象に(著:山田雄一.柿島あかね.2016)

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jafit/23/0/23_155/pdf/-char/ja

東洋経済オンラインこの3年で「人口を増やした」自治体ランキング (2019.7.4)

<https://toyokeizai.net/articles/-/288871?page=4>

内閣府(2011)「地域の経済2011－震災からの復興，地域の再生－」補論1 2章人口の社会増の実態

<https://www5.cao.go.jp/j-j/cr/cr11/chr11040102.html>

ホテルと提携してコスプレイベント専用の宿泊プランを実施.HACOSTA

<https://www.hacosta.co.jp/princehotel>

ご清聴ありがとうございました